

A領域

①原理・研究法・歴史

- 心理学とは、こころについての科学研究を目指す学問である。哲学との違いは、客観的なデータをもとに理論を構築している点にある。
- 心理学が科学であるために「研究法」が重要になる。
- 心理学とは何かを知ることが、心理学の歴史を知ることでもある。(ex. 内観法→行動主義→認知革命→…?)

【問題 1】

1879年、ドイツのライプチヒ大学に世界初の心理学実験室を創始し、「心理学の祖」と呼ばれた人物は、次のうち誰か。

1. Ebbinghaus, H.
2. Wundt, W.
3. Fechner, G. T.
4. Freud, S.

【問題 2】

心理学の3大潮流としてあてはまらないものはどれか。

1. ゲシュタルト心理学
2. 認知心理学
3. 精神分析学
4. 行動主義

【問題 3】

アメリカで「心理クリニック」を創設し「臨床心理学」という名の論文を初めて発表した人物は、次のうち誰か。

1. Witmer, L.
2. Rogers, C. R.
3. Wertheimer, M.
4. Watson, J. B.

SAMPLE 教材(体験受講動画用)

【問題 4】

第1勢力を行動主義, 第2勢力を精神分析とし, 自らを第3勢力と呼んだ, マズロー (Maslow, A. H.) による自己実現を重視する学派はどれか。

1. 臨床心理学
2. ゲシュタルト心理学
3. 人間性心理学
4. 認知心理学

【問題 5】

日本で最初の心理学者と呼ばれている人物は, 次のうち誰か。

1. 河合隼雄
2. 松本亦太郎
3. 三隅二不二
4. 元良勇次郎

(以下略)